

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	青少年指導員地域活動事業				事業番号	014-031	
担当部署名	こども青少年局	局	こども青少年育成部	部	こども育成課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(5)犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現
			有	取組の方向性	②セーフティさかいの推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs未来都市計画2021-2025	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—
			有	現状値	—	目標値	—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—	目標値	—

2	関連計画	堺市こども計画		
3	事業開始年度	昭和 28 年度	点検対象年度（個別計画）	令和 11 年度
4	実施根拠	堺市青少年指導員連絡協議会活動事業補助金交付要綱 堺市青少年指導員校区活動事業補助金交付要綱		

事業の概要

5	事業の実施主体	地域団体及び市民					
6	事業の対象	市内在住のおおむね小学生（7歳）から20歳までの青少年（約10.1万人）、及び地域で活動している青少年指導員（約1,250人）				対象数	単位
						約10.2	万人
7	事業の目的	未来を担う青少年の健全育成活動を推進し、地域ぐるみでこどもを育む環境をつくる。					
8	事業内容	中央組織 (1) 各校区青少年指導員会相互の連絡調整、情報交換に関すること (2) 関係機関及び関係団体との連絡連携に関すること (3) 青少年指導についての研究協議に関すること (4) 研修会の開催及び資料の発行に関すること ほか 校区活動 (1) 青少年問題に関する啓発及び環境浄化に関すること (2) 危険個所の発見及び事故防止に関すること (3) 青少年関係の各種調査、研修及び広報に関すること (4) 青少年関係団体との調整に関すること ほか					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	堺市青少年指導員連絡協議会,各校区青少年指導員会					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	市内における青少年による事件事故などの防止						
	当該目標を設定した理由	青少年指導員の活動が事件、事故の未然防止につながるため。					
	目標に対する実績	市内全域での巡回活動等により事件事故などを未然に防止					
12	活動指標	単位		実績		目標	
	青少年指導員の巡回や啓発活動等回数（市・区単位）		目標値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			実績値	8	8	8	
			達成率	7	10		
	当該指標を選定した理由	全市的な活動を推進するため、市及び区単位での青少年指導員の活動を指標として設定。					
	目標値の設定根拠・算出方法	市単位で年1回以上、区単位で各1回以上合同で実施した巡回や啓発活動回数（令和7年度に指標を再設定）					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	青少年指導員地域活動事業	事業番号	014-031
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	6,536	6,481	7,451	6,862	7,288
	財 源					
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（通信運搬費負担金、基金）	628	144	168	148	150
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
14	人件費（b）	7,650	7,670	7,380	7,380	7,660
	一般財源	5,908	6,337	7,283	6,714	7,138
15	年間経費（c）=(a)+(b)	14,186	14,151	14,831	14,242	14,948

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	R8				R7	R8		
16	事業費内訳	青少年指導員連絡協議会事業補助金	決算	1,495	1,495	通信運搬費	決算		246	98
			予算	1,500	1,500		予算		258	108
	青少年指導員地域活動事業補助金		決算	4,760	4,760	デザイン作成委託	決算		176	176
			予算	5,394	5,394		予算		0	0
	各区研修会等旅費		決算	6	6		決算			
			予算	14	14		予算			
	消耗品費		決算	98	98		決算			
			予算	122	122		予算			
	印刷製本費		決算	81	81		決算			
			予算	0	0		予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和6年度	令和7年度
17	① 青少年指導員数	人	1,315	1,236
	② 上記①にかかる年間経費	千円	14,151	14,242
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	10,761	11,523
	算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和6年度と比べ、年間経費及び単位当たり経費は増加しており、効率性はやや低下している。一方で、総会や各区での会議・研修会、青少年指導員による巡回等の活動は活発に実施されている。これらの取組により、青少年指導員が地域における推進役として、各地域に応じた青少年健全育成活動を実施しており、一定の効果が認められる。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	青少年指導員による巡回活動や交流機会の創出、啓発活動等の実施により、地域ぐるみで子どもを見守る体制が構築されている。これにより、子どもたちの安全安心の確保につながり、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与している。特に、市・区単位での合同活動の実施により地域間連携が強化され、青少年の健全育成に資する環境整備が進んでいる。
----	---

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	令和3年度以降、巡回活動や啓発活動、地域行事への参画等の取組が継続して実施されており、青少年の健全育成に寄与している。本事業は、地域における見守り活動や交流機会の創出を通じて、地域ぐるみで子どもを育む環境づくりを推進するものであり、これらの実績から、必要性及び有効性は高いと評価できる。
	有効性	■ 高い □ 低い	